

◆オプションサービス（レスパイトサービス）とは・・・

利用者の家族に介護が困難な事情が生じた場合や、日頃の介護による心身の疲れのために休息が必要な場合などに、一時的に介護を代行するサービスのことです。このサービスは自立支援法の障害福祉サービスではありません。

◆「榎原居宅支援センター」オプションサービスの場合

○場所

（手続きの場所）〒615-8125 京都市西京区川島調子町 34-1 参番館山口1F
電話 075 (382) 0366 F A X 075 (382) 0399

（オプションサービス実施場所）
〒615-8147 西京区榎原塚ノ本町1

ここでサービスが
実施されています。



○どんな時に・・・ヘルパー派遣など公的なサービスは受けているものの、家族の介護負担の軽減や休息が必要な時、また緊急の場合（家族の病気、事故、葬儀等）に頼るところがないときの一時支援として利用できます。基本的には利用者本人の生活リズムを崩す事のないようにできる限り希望に添ったサービスを提供します。

○利用できる方・・・西京区、右京区（京北地区除く）在住の、当センターの利用契約者で障害のある学齢以上の方。（登録料 10000 円、年会費 12000 円）

○サービス内容・利用者負担金・利用時間

	生活サポートサービス	緊急サポートサービス	ナイトサービス	おでかけサービス
内容	サービス提供日の一週間前までに予定・計画的に利用できる	サービス提供日の一週間をきっての緊急サポートが必要となった場合に利用できる	宿泊のサービス 定員は一日2名	年5回程度の予定で参加希望者（8名程度）を募りグループで外出
負担金 時間	午前8時～午後6時 基本 30分 480円 個別 30分 600円 上記以外の時間帯 基本 30分 600円 個別 30分 750円	午前8時～午後6時 基本 30分 600円 個別 30分 750円 上記以外の時間帯 基本 30分 750円 個別 30分 900円	午後6時～ 翌午前8時まで 一泊 7400円	参加費用は実費 込みで3000円程度。 行き先やスタッフの動員数により変動

※ 基本・・・（基本支援サービス）一人のスタッフが複数の利用者の対応を行います。
個別・・・（個別支援サービス）スタッフが利用者にマンツーマンの対応を行います。

（平成21年度 「榎原居宅支援センター」 オプションサービスのご案内より抜粋）

◆タイムケア事業とは・・・

障害のある中高生に対し、放課後及び長期休業中における余暇活動の場や交流体験を広げる機会を提供し、その健全な育成を図るとともに、障害児及びその家族の地域生活を支援します。

◆西総合支援学校区「へーおんカフェ・さかいだに」の場合

○タイムケア事業とは・・・京都市が行う、障害のある中高生が放課後や土曜日・長期休業の時に、生き活きと過ごせる活動場所を確保するとともに、保護者の就労を支援するための事業です。

○対象者は・・・総合支援学校に通学する、中学生及び高校生が対象です。

○「へーおんカフェ・さかいだに」とは・・・西総合支援学校区内にできたタイムケア事業の名称です。その名の通り、対象者が平穩に過ごせるカフェのような時間と空間を提供することをコンセプトにしています。

○活動場所は・・・西総合支援学校区内にある、境谷小学校の空き教室を活動場所としています。

境谷小学校：京都市西京区大原野西境谷町 3—5

洛西バスターミナルより徒歩 7 分

○活動内容は・・・余暇支援はもちろんのこと、同世代の学生や地域住民の方との交流など、さまざまな活動を通して、障害のある方もない方も、誰もが生活しやすいまちづくりを協働で推進していきたいと考えています。

○活動日、活動時間は・・・平日は放課後～午後 6 時、土曜日及び長期休業時は午前 9 時～午後 6 時です。

○利用料は・・・半日 800 円 1 日 1500 円

(※生活保護世帯は無料、市民税非課税世帯は半額)

(障害のある中高生のタイムケア事業「へーおんカフェ・さかいだに」より抜粋)



一日のスケジュールは
始めの会や遊び、お弁
当、おやつ、終わりの
会などです。



教室では、好きな活動をしてゆつたりと過ごせるよう工夫されています。運動場や中庭で活動することもあります。



境谷小学校の空き教室を使っています。現在 21 名の西総合支援学校の中学部・高等部の生徒が利用しています。